

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立川之江高等学校(全日制・定時制)

学校番号(1)

評 価 実 施 日		令和2年2月13日(木)	
委員	氏 名	所 属 等	備 考
	石川 学	元PTA会長	
	高橋英理子	PTA会長	
	矢野 和孝	定時制教育振興会事務局長	
	真鍋 潤	切山平家遺跡保存会事務局長	
	篠原 和彦	四国中央市川之江北中学校長	
	石川 勝司	四国中央市川之江南中学校長	

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
【教科指導・授業について(全日)】 ○1年生より2年生の方が授業に集中している。今後も授業改善も含め段階的な指導の継続をお願いします。 ○ICT機器の活用について、板書の代わりに留まらない効果的な活用を研究して欲しい。 ○教師自身が自分が習った頃のスタイルで授業から脱却して、教師集団の雰囲気盛り上げ、授業改善によって生徒の興味・関心を引くことで生徒の学習意欲に喚起して欲しい。 ○成績の中位の伸び率は大変素晴らしい。上位の生徒も複数育てて、その伸び率を高めて欲しい。	○校内研究授業の充実や授業改善推進校視察の研修報告等を充実させる。 ○アクティブ・ラーニングの活用も含めて、より効果的な使用の研究する。 ○生徒が意欲的に学習に臨めるよう、校内において様々な学習環境を調えること。1年生からの見通しを立てた学習指導も行い、上位の生徒を育てたい。
【進路指導等について(全日)】 ○国公立大学合格者数の数値目標の適切な設定をお願いしたい。 ○新しい大学入試制度に対して、その対策を組織で対応できる仕組みを講じて欲しい。 ○安易に推薦入試に流れることなく、最後まで粘り抜いて大学合格を決められる生徒を地道に育てて欲しい。	○マニフェストを見直すと同時に、1年生からの段階的・継続的な組織的な進路指導の実現を図る。 ○新しい大学入試制度に対する校内研修を充実させる。 ○学年団、進路課及び関係教科・科目の密な連携によって進路指導・学習指導を充実させる。
【全国募集について(全日)】 ○特色ある取組なのに、地域や保護者が十分に周知されていない。	○HPの活用により、より充実した学校側から地域への発信を行う。
【人権・同和教育について(全日)】 ○川之江高校生が近隣の中学生を指導する場面を多くして、そのリーダーシップを発揮することで、中高の交流によって、さらなる地域の活性化に努めて欲しい。 ○いじめがなく、校内が大変落ち着いている。	○各中学校での川之江高校の説明会の一部を生徒に担わせることや、地域での生徒の活動の場を複数提供し、その評価活動等も行いたい。

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
【地域に開かれた学校作りについて(全日)】 ○4年前に発足した「川之江先輩塾(本校の卒業生で組織する川之江地域、川之江高校を応援する団体)」を今年度、地域事業所等も取り込んだ組織の拡充は素晴らしい。今後も地域の尾藤二州先生の功績や二州太鼓等について、生徒が気軽に知れ体験できる機会を作って、より地域の活性化に繋げて欲しい。	○今年度の組織の拡充について、整理をして、持続可能な取組になれるよう、学校としてのスタンスと川之江先輩塾の役割を明確にしていきたい。そのことで、より地域に愛され期待される学校作りを目指したい。
【今年度新規事業の海外研修等について(全日)】 ○書道部員のジャカルタにおいての書道パフォーマンス、スコットランドにおいての脱プラスチック紙製品に関する研修、中国の生徒と川之江高校の野球部の交流等は、生徒の視野を広げるのみに留まらず、地域の国際化や活性化に繋がるので継続と進化をお願いしたい。	○今後、川之江先輩塾、地域、行政と連絡協議を深め、川之江高校のさらなる魅力化を図り、川之江高校の特色を明確にした学校づくりを目指したい。